



太陽っ子

かしこく
やさしく
たくましく

第12号

令和4年2月22日

大野小学校

文責 上原

春のあしあと

本年度も、残すところあと一月あまりとなりました。三月もすぐそこまで来ていますが、まだまだ寒い日が続いています。特に朝は気温も低く、子どもたちが登校してくる時間帯は、交通指導をしていても、足下がとても冷たく感じます。



そんな中、学校の梅の木にはたくさんのお花が咲いています。

また、これまで枯れたようになり

ていた草も生き生きとした緑色になり、いつの間にか足下をおおうくらいに伸びているところもありました。

花壇や中庭にも色とりどりの花が咲いています。春は、確実に近づいています。



オニは外、福は内

二月の全校集会では、次のような話をしました。

二月三日は「節分」です。節分とは、「季節を分ける」という意味で、春夏秋冬それぞれの季節の分かれ目をさします。しかし、現在は、立春の前日を節分と言うことが多いです。

節分には、「オニは外、福は内」と豆まきをする習わしがあります。ところで、オニや福とは、どんなものなのでしょう。

（子どもたちは人気アニメに登場するオニをイメージするでしょうか？）

あきらめ鬼、イライラ鬼、なまけ鬼…。誰にでも、ひとつやふたつは「自分の中の変えたところ」があります。心の中のオニを追い出し、代わりに福を招き入れ、大きく育てていきましょう。



みんな笑顔の学校に

本校では、日々の学習や活動を通して、子どもたちが安心して学び合う仲間作り・学校作りに取り組んでいます。

十二月に実施した「心のアンケート」では、多くの児童が「学校が楽しい」と回答していました。しかし中には、友だちと過ごす中で悩んだり、困ったり、嫌な思いをしたりしている子どももいます。「嫌なことを言われた。」「友だちとうまくいかない。」「など、子どもたちからの訴えや相談には、丁寧に対応していますが、言葉にできずにきつい思いを抱えている子がいるかもしれません。

子どもたちが一緒に勉強したり、活動したりする中では、互いの考えや意見が衝突したり、トラブルになったりすることもあります。それらの経験を通して、社会性や友だちとの関係づくりを身につけていく面もあります。子どもたちの成長と笑顔につながる指導を心がけ、「いじめを見逃さない、許さない」学校・学級を子どもたちと一緒に創っていききたいと



思います。お子さんの様子で気になることなどありましたら、遠慮なくご相談下さい。学校には、いじめ防止基本方針に沿って、「情報集約担当者」を置いています。本校は、平川教頭先生です。

展示中です

「ガーディアン大野 青色パトロール隊」の皆様には、毎日の下校時の見守りを行っていただき、感謝しております。

長く続けていただいているこの取組が、昨年十月に内閣総理大臣表彰を受けられたことは、以前ご紹介させていただきました。これまで、玉名市役所に飾られていた賞状と盾を、学校に持ってきて

いただきました。しばらくの間、来客用玄関の入口付近に展示して



います。学校にお立ち寄りの際は、どうぞご覧下さい。